

第47回 長野県保険医協会 定期総会 記念講演企画

世界で最初に **飢**えるのは日本

～食の安全保障をどう守るか～

日時：2026年 **3月8日**（日）15:00～17:00

講師：鈴木 宣弘氏

（東京大学大学院 農学生命科学研究科特任教授）

参加
無料

どなた
でも

※要申込

会場：松本市 アルピコプラザホテル（松本駅より徒歩2分）
又は、オンライン視聴（ZOOM ウェビナー）

【講師からのメッセージ】

日本の食料自給率は種や肥料の自給率の低さも考慮すると38%どころか10%あるかないか、海外からの物流が停止したら世界で最も餓死者が出る国との試算もある。国内生産を拡大したいが、逆に国内農業は生産コスト高でも農産物の価格が上がらず、廃業が激増しているが、国は支援しない。

今こそ、協同組合、市民組織、自治体の政治・行政、医療界、心ある企業などが連携して、地域の種を守り、生産から消費までを一体化し、地域循環的に農と食を支えるローカル自給圏の構築をめざし、地域からのうねりを起こそう。



お問い合わせ：長野県保険医協会

TEL 026-226-0086 FAX 026-226-8698

参加申込書

日時：2026 年 3 月 8 日（日）15：00～17：00

会場：松本アルピコプラザホテル 又は ZOOM ウェビナー（事前のお申込みが必要です）

参加費：無料、どなたでもご参加いただけます

問合せ：長野県保険医協会（Tel. 026-226-0086 土日祝休み）

すずき のぶひろ

【講師】鈴木 宣弘 氏（東京大学大学院 農学生命科学研究科特任教授）

【プロフィール】

1958 年三重県生まれ。東京大学農学部卒業後、農林水産省入省。九州大学大学院教授を経て、2006 年から東京大学大学院農学生命科学研究科教授、2024 年 4 月から同特任教授。食料安全保障推進財団理事長を兼務。FTA 産官学共同研究会委員、食料・農業・農村政策審議会委員、財務省関税・外国為替等審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員、コーネル大学客員教授などを歴任。日本の食料安全保障問題の第一人者として食料危機への対応を訴え続ける。

『食の戦争』『農業消滅』『世界で最初に飢えるのは日本』『マンガでわかる日本の食の危機』『このままでは飢える！食料危機の処方箋』『国民は知らない「食料危機」と「財務省」の不適切な関係』『食の属国日本：命を守る農業再生』『令和の米騒動』『もうコメは食えなくなるのか』等、著書多数。

オンライン参加

定員：500 名

申込締切：3/5（木）



← 左の二次元バーコードの申込フォームよりお申込み下さい。

お申込みから約 1 週間以内に招待メールをお送りしますが、迷惑メールフォルダ等に入ってしまう可能性があります。届かない場合は事務局へお問合せ下さい。

現地参加

定員：100 名

申込締切：3/5（木）

右の二次元バーコードの申込みフォームから登録、
または下欄をご記入のうえ F A Xにてお申込み下さい。



松本アルピコプラザホテルへのアクセス

電車の場合：松本駅より南東へ徒歩 2 分

お車の場合：提携駐車場をご利用ください（3 時間まで無料）

・Times アルピコプラザ立体駐車場（ホテル東側隣接）

・シルクパーキング（ホテルより約 200m 南）

ふりがな 名 前	(医療機関に所属の場合、医療機関名：)
電話番号	
講師への質問	当日の質問コーナーでご質問いただくことも可能です。
FAX送信先 026-226-8698	